



YANMAR

ジョンディアグレンドリル

JD-1590

■主要諸元

名称	ジョンディア グレンドリル		
販売型式名	JD-1590		
区分・仕様	PG		
機体寸法	全長	(mm)	5500
	全幅	(mm)	3700
	全高	(mm)	2260
播種モニター	CT350		
播種条数	(条)	16	
播種ユニット型式	フルートタイプ		
条間	(cm)	19.38	
駆動型式	駆動ホイールによるスプロケットとチェーン駆動		
種子ホッパ容量	(L)	1235	
PTO所要馬力	(kW[PS])	63[85]	
タイヤサイズ	31-13.5 × 15 8PR		



ヤンマーアグリ株式会社

〒530-0014 大阪市北区鶴野町1-9
梅田ゲートタワー
yanmar.com



このカタログの仕様は、改良などにより、予告なく変更することがあります。

⚠ 安全に関するご注意

- ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 無理な運転は商品の寿命を縮め、故障・事故の原因となることがあります。
- 故障・事故を未然に防止するため、定期点検は必ずおこなってください。
- 保証書はご購入の取扱い店で必ずお受け取りください。

商品についてのご意見、ご質問は下記へ…

耕起/不耕起 共に対応し、省力化と高能率化を実現。
すぐれた汎用性で麦・豆・そばの播種を均一かつ
確実にこなす。



使いやすく、高性能。理想的な播種床と作業を実現します。

フローティング
インジケーター



ボックス内の種子残量を一目で確認
できます。

電子式播種シフタ



播種量の調整をトラクターから簡単に
変更することができます。また、キャビン
内からリモコンのボタン1つで操作が
可能です。

アクティブダウン
プレッシャシステム



ほ場条件に関係なく、約75kgから
204kgの接地圧を維持することが
できます。

繰り出しローラー



幅広繰り出しローラーで麦・豆・そ
ばに対応可能です。

播種モニター CT350 液晶モニターで、様々な情報をお知らせします。



- 播種量の上限・下限値を設定でき、設定値を外れるとオペレーターに警告音でお知らせします。
- 条ごとに播種量を監視。播種量の最低・平均・最大をモニターに表示します。
- 全体の播種間隔、播種量の最低・平均・最大を表示します。
- 対地速度を表示します。
- 起動時のすべてのモニターセンサーの自己診断をします。
- 1つの条の播種数を計算し表示します。
- 播種面積カウンターにて播種した面積を表示します。

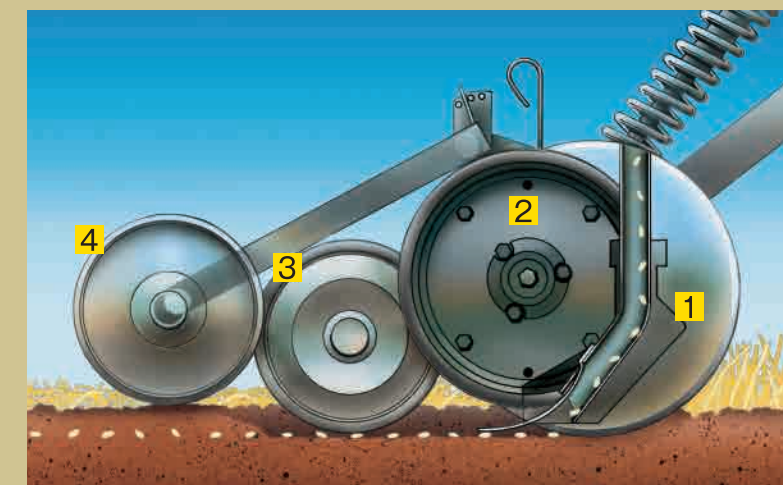
Option オプション
グラスボックス



牧草を播種する専用ボックス。

注文コード JBN280486

繊細で確実な播種を実現する播種部。



1 シードブーツ

シードブーツがオープナーの中心にあるため、種子を確実に溝の底部に配置することができ、均一な発芽を促進します。また、オープナーと一体構造になっているため、精度と耐久性の両方を実現。シードブーツ自体の寿命にも大きく貢献します。スリムブーツ設計を採用しているため、土中の水分を適度に保ち、土壌の動きを最小限に抑えます。

2 ゲージホイール

さらに13段階の深度調節が可能なゲージホイールを搭載。浅い播種深度設定(13mm)と、深い播種深度設定(89mm)の間で播種深度を制御します。また、ディスクオープナーへの泥の付着を低減するスクレーパーとしても機能します。

3 プレスホイール

発芽を促進するため、ラバープレスホイールが播種後に溝を適度に鎮圧します。土壌の状態と播種深度に応じて、深め・中程度・浅め、の3段階の設定が可能のため、種子と土壌の接触状態の最適化を図ることができます。

4 クローリングホイール (覆土輪)

クローリングホイールがプレスホイールの後を追従し、うね上面、またはそのサイドを回転できるよう位置調整が可能です。表面を細かく粉砕することで、種子エリアを踏み固めることなく、ほぐれた土壌で種子の埋め込みができます。土壌の状態に応じて、最適な覆土ができる4段階の設定が可能です。

*写真は米国仕様につき、日本仕様とは異なります。